



TACHIKAWA REPORT

第80期 期末報告

2025年1月1日 ▶ 2025年12月31日



 **立川ブラインド工業株式会社**

証券コード：7989

経営者から皆さまへ

優れたものづくりでお客様の期待に応え
幅広く多様な価値提供を通じて社会に貢献。
パーパスに根差した取組みをさらに進化させ
新たな市場の創出を目指します。

代表取締役社長 **池崎久也**



平素は格別のご支援ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。

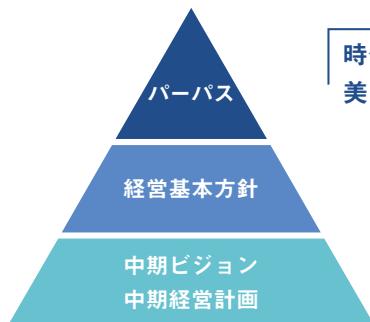
さて、当社は2025年12月31日をもって第80期（2025年1月1日から2025年12月31日まで）が終了致しましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

当該期間の売上高は、室内外装品関連事業及び駐車場装置関連事業、減速機関連事業、全てのセグメントにおいて前年を上回り、連結全体で前年比102.9%の増収となりました。

利益面につきましては、室内外装品関連事業において主力ファブリック製品のリニューアルの浸透に向け、販促費用を積極的に投下し、あわせて価格改定も進めた結果、営業利益、経常利益ともに増益となりました。資本効率の改善や総資産の縮減を目的に、固定資産や投資有価証券の売却を進めたことで親会社株主に帰属する当期純利益は大きく増加し、過去最高益を計上することができました。

当社グループは、2026年2月に中期経営計画「タチカワビジョン2028～快適な暮らしの創造～」を策定致しました。2030年のありたい姿を見据えながら、メーカーとして「ものづくりと市場づくり」、「成長に向けた投資」、「社会貢献」に注力し、前中期経営計画の“基盤づくり”から「成長・飛躍」へとステップアップを図り、企業価値を高めてまいります。

2026年3月



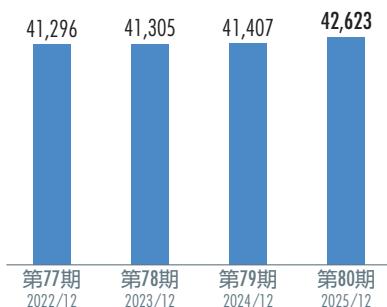
時代の要請に応え、住空間におけるインテリアを創造し、
美と憩いを通じて社会に貢献する。

- 建築物内外の生活環境の改善により、社会に貢献する。
- 品質及び価格で十分な競争力を有する製品を生産する。
- 主たる製品において、シェアの大半を占有する。
- 会社の繁栄と社員個人の幸福が一致する経営を行う。

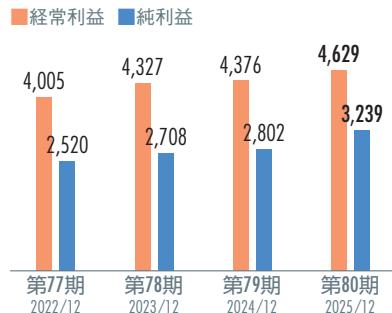
タチカワビジョン2028～快適な暮らしの創造～

営業概況

売上高 (単位:百万円)



経常利益/純利益 (単位:百万円)



1株当たり純利益/ 1株当たり純資産 (単位:円)



決算のポイント

- **室内外装品関連事業**：主力ファブリック製品を質感・配色・機能性を充実させたラインナップへ大幅リニューアル。調光ファブリック製品や電動製品ホームタコスの売上が増加。販売価格の改定を進めたことにより、増収増益。
- **駐車場装置関連事業**：インバウンド需要に伴うホテル建設や高層マンションの建設、都市再開発が活発化している中、パズルタワーの新設工事が増加し、また既設物件に対する改修案件が堅調に推移したことにより、増収増益。
- **減速機関連事業**：産業用工作機械需要が回復する中、汎用減速機の売上が増加。また無人搬送台車 (AGV) の需要増加に対応した製品を拡販し増収。材料費の高騰や外注費の値上げにより、減益。

業績の見通し

室内外装品関連事業は、「安心・安全・健康・環境」をテーマに今後の成長製品を更に強化し、メーカーとしての市場創造を図るとともに、特に需要増加が見込まれるファブリック製品などの生産体制整備を進めてまいります。

駐車場装置関連事業では、付加価値提案により、立体駐車場「パズルタワー」の新設および改修改造物件の獲得に努めてまいります。

減速機関連事業では、今後の需要が期待される無人搬送台車 (AGV) 等に適したサーボモータを中心に新規需要を開拓してまいります。

(%：対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
2026年12月期通期	43,500百万円	2.1%	4,500百万円	2.0%	4,700百万円	1.5%	3,280百万円	1.2%

期末配当金について

当期の期末配当金は、1株につき50円とさせていただきます。これにより、1株当たりの年間配当金は70円 (うち中間配当金20円) となる予定です。

今回策定した中期経営計画2028では、新たな株主還元指標としてDOE (株主資本配当率) を導入し、4%を下限とした配当を行うことといたしました。2026年12月期の配当におきましては、1株あたり120円 (中間配当金50円、期末配当金70円) を予定しております。

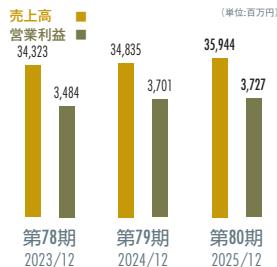
セグメント別概況

室内外装品関連事業



売上高
35,944百万円 (前期比3.2%増)

営業利益
3,727百万円 (前期比0.7%増)



「安心・安全・快適・健康・環境」を軸に、主力製品のロールスクリーン「ラルクシールド」およびタテ型ブラインド「ラインドレープ」の生地柄を、質感・配色・機能性を充実させたラインナップへ大幅にリニューアルし、ニーズの多い遮熱生地・遮光生地も豊富に取り揃えるなど、様々なシーンで快適な環境を提供できるよう製品ラインナップを拡充してまいりました。

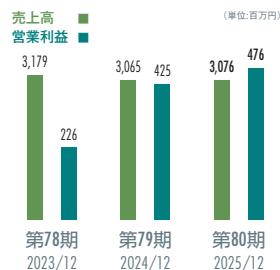
また、電動製品ホームタコスにも注力しており、対象製品に昨年発売した採光と眺望を自由にコントロールできる調光タテ型ブラインド「エアレ」を加えたほか、充電式のバッテリーを搭載した「バッテリー仕様」の対象製品を拡大し、更にスマートフォンの専用アプリによって開閉操作が可能となる「スマホ操作」を追加する等、電動製品の更なる利便性向上に努めてまいりました。

駐車場装置関連事業



売上高
3,076百万円 (前期比0.4%増)

営業利益
476百万円 (前期比12.0%増)



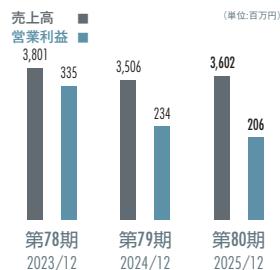
主力製品の「パズルタワー」の売上は、新設工事の延期などにより減少傾向で推移しておりましたが、年度末に完工した物件を計上したことで、前年並みの売上を計上しました。また、既設物件に対する付加価値提案により改修工事件の増加に努めてまいりました。

減速機関連事業

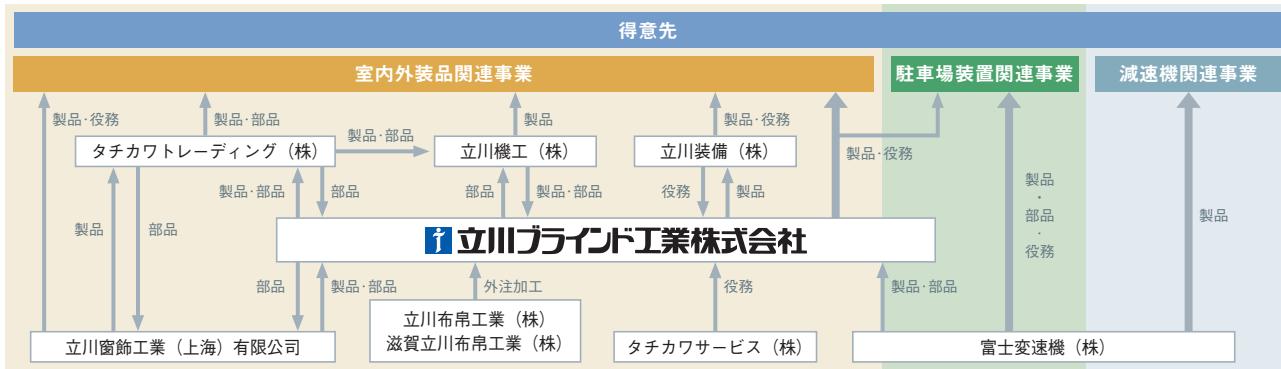


売上高
3,602百万円 (前期比2.7%増)

営業利益
206百万円 (前期比11.7%減)

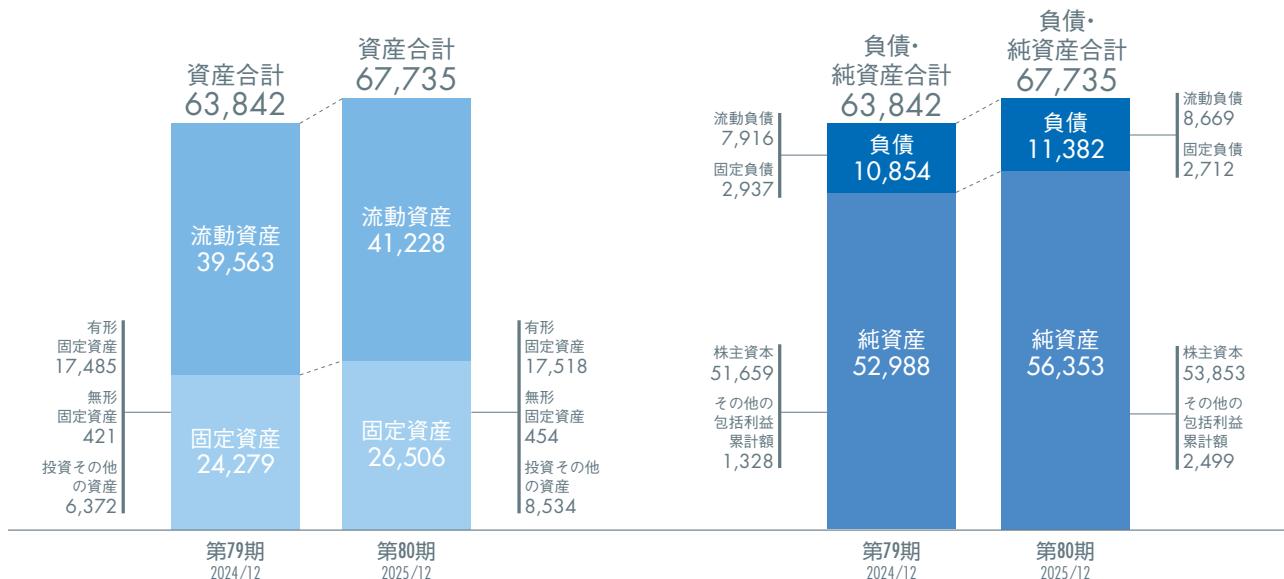


工作機械需要が緩やかな回復基調となる中、汎用減速機の売上が堅調に推移したほか、顧客ニーズに応えた個別製品の開発による提案営業に注力し、収益獲得に努めてまいりました。

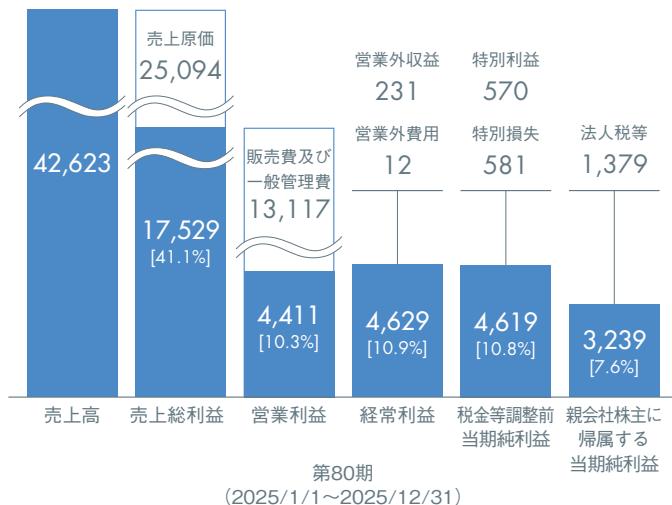


連結財務諸表 (要旨)

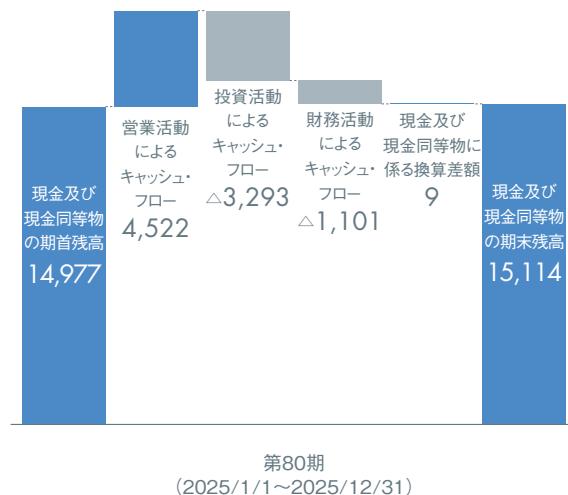
■ 連結貸借対照表 (単位:百万円)



■ 連結損益計算書 (単位:百万円)



■ 連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)



タチカワブラインドグループの事業展開

当社グループ(連結会社)は、当社および連結子会社8社で構成され、建築物の開口部、とりわけ窓まわり製品を事業の核とする建築内装品の総合メーカーとして室内外装品関連事業、機械式立体駐車場を扱う駐車場装置関連事業、変速機・減速機の製造販売を行う減速機関連事業の3事業を展開しております。

タチカワブラインドグループ

室内外装品関連事業



ブラインドや間仕切り製品を通じて、住宅やオフィス、公共施設など様々なシーンにおいて、人にやさしい快適な空間づくりの提案を行っております。「安心・安全・健康・環境」をキーワードとし、製品開発を行っております。

駐車場装置関連事業



くし歯式など、独自の技術をもとにパーキングシステムを開発し、都市開発事業から、ホテル、福祉施設、病院、高層集合住宅など、あらゆるニーズに対応しております。

減速機関連事業



産業機械の動力源を支える減速機を設計・製造し、産業分野から暮らしの分野まで幅広い分野で社会に貢献しております。

強み

- 時代のニーズに応じた、高機能・高付加価値な製品の提供
- 多品種・短納期のオーダー生産
- 地域に密着したきめ細かな事業展開

強み

● 「くし歯式」による製品の 高付加価値化

くし歯式は、車を乗せる「トレイ」が歯のような形状となっており、ハイスピードの入出庫や省電力(パレット式の1/2)、高耐震性が特長。

強み

- 「お客様の理想をカタチにする、オーダーメイド製品の提案力・企画力
- 事業の安定性
幅広い分野へ供給しており、安定した収益基盤の構築に貢献。

暮らしのあらゆるシーンへ人に優しい快適を。

家庭に、オフィスに、街の中に。

タチカワブラインドは、人に優しい快適な環境づくりをお手伝いする多彩な窓まわり・間仕切り製品をお届けいたします。

すべてのお客さまの笑顔のために、安心して楽しんでいただける空間を提供しております。

当社は、ブラインドやロールスクリーン、間仕切りといったインテリア製品による光と空間の演出を通して、

住宅やオフィス、公共施設などさまざまな空間へ快適さの輪を広げています。

HOME

光を演出し、 お部屋をコーディネート

リラックスでき、
快適さを実感できる空間を追求



ヨコ型ブラインド「パーフェクトシルキー」



調光タテ型ブラインド「エアレ」

OFFICE

高度化するビジネス空間を もっと快適に

オフィスで働く人たちが仕事に
専念できる環境づくりを提案



東京ミッドタウン八重洲
八重洲セントラルタワー

主な納入製品

- 電動ヨコ型ブラインド
「ローリー-ESS半外装タコスII」
- 電動ロールスクリーン 他



グラングリーン
大阪 南館

主な納入製品

- 電動ヨコ型ブラインド
ESS35タコスII
- 電動ロールスクリーン 他

PUBLIC

公共施設に ふさわしい快適性を追求

ホテル、学校、病院など、
公共施設への納入で確かな実績



教育・医療施設

ロールスクリーン「ラルクシールド」



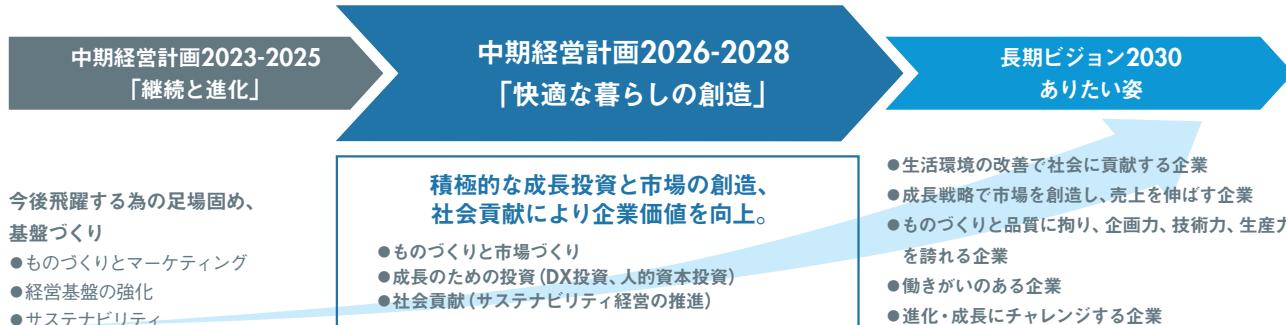
福祉施設

間仕切「プレイス」

中期経営計画「タチカワビジョン 2028 ～快適な暮らしの創造～」概要

2030年のありたい姿を見据えながら、2026-28年の3ヶ年においては「快適な暮らしの創造」をテーマに積極的な成長投資と市場の創造、社会貢献により企業価値を高めてまいります。

長期ビジョン



今後飛躍する為の足場固め、
基盤づくり

- ものづくりとマーケティング
- 経営基盤の強化
- サステナビリティ

**積極的な成長投資と市場の創造、
社会貢献により企業価値を向上。**

- ものづくりと市場づくり
- 成長のための投資 (DX投資、人的資本投資)
- 社会貢献 (サステナビリティ経営の推進)

- 生活環境の改善で社会に貢献する企業
- 成長戦略で市場を創造し、売上を伸ばす企業
- ものづくりと品質に拘り、企画力、技術力、生産力を誇る企業
- 働きがいのある企業
- 進化・成長にチャレンジする企業

中期経営計画 2026-2028

テーマ 快適な暮らしの創造 ～社会貢献から企業価値を向上～

ものづくりと市場づくり

安心、安全、健康、環境をテーマに住空間における快適な製品を提供
的確な市場分析、ニーズ分析等による
メーカーとしての需要創造

成長に向けた投資

DX投資
効率化、品質向上、省人化投資
人的資本投資
経営基盤の礎となる人材確保と育成
働きがいの追求

社会貢献

サステナビリティへの取組み
社会・環境課題解決に向けた取組み

業績目標

連結 (単位: 百万円)	2025年実績	2028年	
		目標	2025年比
売上高	42,623	45,850	107.6%
営業利益	4,411	4,850	109.9%
利益率	10.3%	10.6%	
経常利益	4,629	5,000	108.0%
利益率	10.9%	10.9%	
当期純利益	3,239	3,500	108.0%
利益率	7.6%	7.6%	

ものづくりと市場づくり

室内外装品関連事業

製品を基軸とした成長戦略

<メーカーとしての市場づくりに注力>

- 今後需要が拡大する調光ファブリック製品を中心にファブリック製品を強化
- 電動製品を中心とした新技術の先行開発により、需要を創造
- パネル間仕切「ブレイス」の非住宅ニーズを汲み取り需要を創造
- 省エネニーズの高まりを受け室外装品を導入し、新たな市場を開拓
- 既存製品の他用途提案による売上拡大
- アライアンス、M&Aによる事業領域の拡大

販促政策 <販売促進面での市場づくり>

- デジタル販促の専門性向上とデジタルツールの拡充
- 五感を刺激するマーケティングなど新しい販促にチャレンジ
- 新規展示会への出展による市場開拓（賃貸、非住宅分野開拓）
- 2026年1月開設の「新宿ショールーム」を有効活用し、幅広い購買層へ訴求

技術開発・生産体制強化

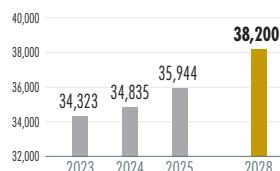
<高性能製品の先行開発と成長製品の生産体制整備>

- 技術研究棟を活用した先行開発の推進
IoT機能強化、太陽光発電、生地新構造、機能塗料開発等
- 「ファブリック生産棟」を新設し、生産体制を大幅強化
スマートファクトリー化を推進
- 2027年 札幌製作所竣工・移転（物流拠点統合）

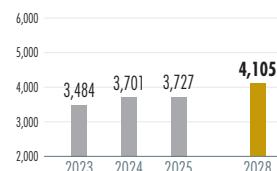


調光タテ型ブラインド「エアレ」

売上高

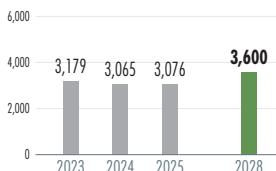


営業利益

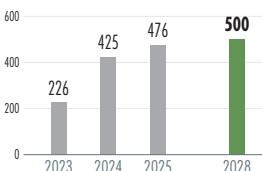


駐車場装置関連事業

売上高



営業利益



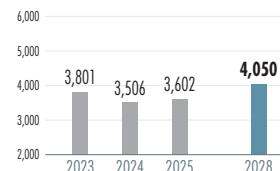
強みを活かした成長戦略

<立体駐車場「パズルタワー」の販売強化>

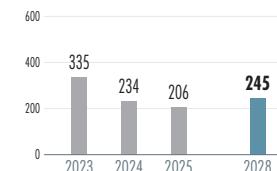
- 物件工期を見据えた長期的なスベックイン活動
- ハイスベック仕様“ビヨンド”によるホテル・再開発・高層マンション受注獲得
- 低コストパズルタワーでの需要発掘
- 施工体制強化と原価先行管理による収益力向上
- アライアンスを含めた相互販売提携推進による新規需要開拓

減速機関連事業

売上高



営業利益



オーダーメイド品の拡大による成長戦略

<サーボモータを中心とした新規需要開拓>

- 譲受先「東光高岳」からの既存顧客への深耕
- 富士変速機の強みを活かした減速機とサーボモータとのセット販売強化
- 物流自動化等の需要が旺盛なAGV用途強化

<個別品展開と生産体制強化>

- 特定用途向けギヤードモータの開発と差別化戦略
- 将来的な増産を見据えた減速機生産棟の新設（2030年竣工予定）

中期経営計画「タチカワビジョン 2028 ～快適な暮らしの創造～」概要

成長投資 (DX投資)

セキュリティを強化しながらDXを加速させることで、生産面・営業面を中心に品質と生産性の向上、業務効率化を実現する。またAI等データ活用により、最適な在庫管理なども推進する。

生産体制強化に向けたDX<生産性・品質の向上、省人化・自動化> スマートファクトリー化

新潟にファブリック生産棟を新設し、主力ファブリック製品ロールスクリーンを中心とした最新の生産ラインを導入。

部材調達システム

アナログな在庫管理から脱却し、AIを駆使した在庫管理へシフト。在庫の適正化を推進。

製造原価算出システム

標準原価管理と原価差額分析の高度化を推進。

営業品質向上に向けたDX<営業品質・顧客管理・生産性向上>

営業支援ツール

営業活動の進捗や情報をリアルタイムで可視化し、行動実績に基づくデータ分析から営業戦略向上。

顧客管理システム

顧客情報(名刺)の取込みや商談内容、カタログサンプル帳の配布、製品展示などの情報をデータ化・分析し、営業活動に活用。

与信管理・証票類等電子化

アナログな業務の電子化を推進し、業務効率とコスト削減を実現。社員のエンゲージメント向上にもつなげる。

成長投資 (人的資本投資)

社員の処遇改善や人事評価の見直し、採用や人材育成の強化といった人事制度の見直しと業務の棚卸、業務プロセスの見直しなどによる業務改革を行うことにより社員の働きがいを追求する。

これにより、社員のエンゲージメントを高め、組織力の向上を行うことで、会社の成長に繋げていく好循環を確立する。



社会貢献

森林再生プロジェクト「Present Tree」

木製ブラインドを通じた森林再生支援を開始

木製ブラインドの売上に応じた寄付を行い、木材を扱う企業として地球環境保全に貢献します。

支援内容 対象製品の売上の一部を「Present Tree」に寄付

対象製品 木製ブラインド「フォレティア」シリーズ



◀ 木製ブラインド「フォレティア」

横浜市で開催される

2027年国際園芸博覧会「GREEN×EXPO 2027」へ協賛

伝統文化の普及と継承に賛同し、環境配慮型製品を通じて持続可能な森林活用・保全に貢献します。

資金提供 特典として「加賀友禅ブラインド」を展示

製品提供(予定) 木製ブラインド

開催概要

名称 2027年国際園芸博覧会

開催場所 旧上瀬谷通信施設(神奈川県横浜市)

開催期間 2027年3月19日(金)～2027年9月26日(日)

テーマ 幸せを創る明日の風景

※タチカワブラインドは、GREEN×EXPO 2027のブロンズパートナーです。

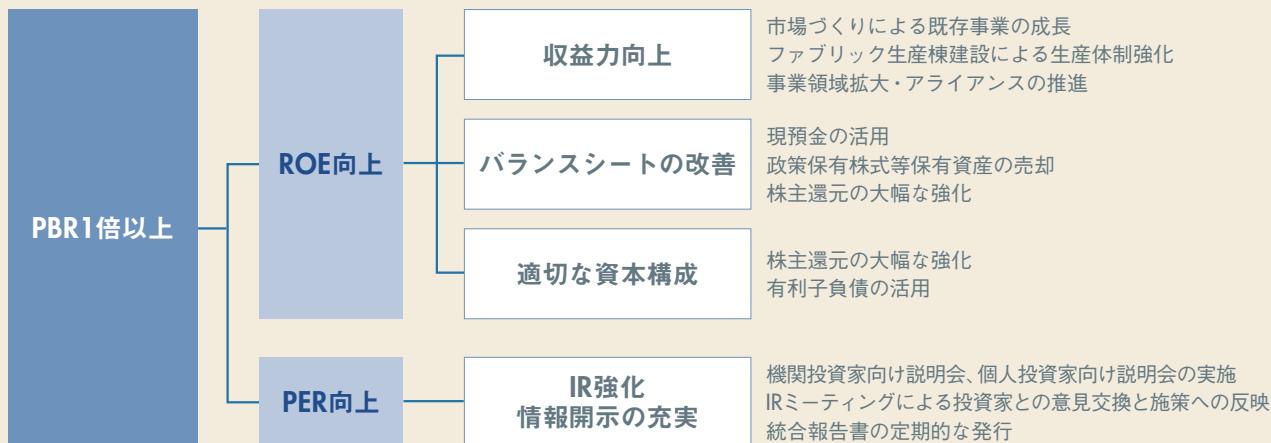


©Expo 2027

資本コスト・株価を意識した経営

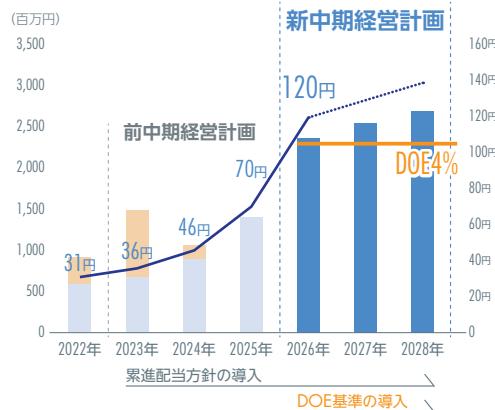
主力事業の強化や資産効率の改善、株主還元強化、IR強化等に取り組み、資本コストや株価を意識した経営を推進。

目標 中期経営計画期間中に**PBR1.0倍以上** 2028年12月期に**ROE7.0%以上**



株主還元

- 累進配当を継続
- **DOE4.0%**を下限とし、指標として導入
- 年間配当は、**1株120円以上**
- 自己株式取得は、経営環境に応じて機動的に実施



キャッシュアロケーション

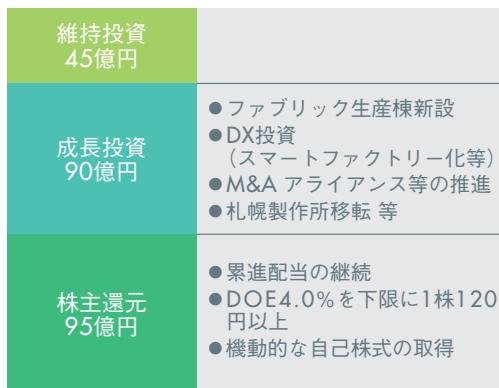
営業キャッシュインと手元資金や負債の活用等により成長投資と株主還元を大幅に増加。

成長投資は90億円、株主還元はDOE4.0%を下限に95億円を計画。

キャッシュイン/手元資金



キャッシュアウト



※ M&A等成長投資においては、借入金の活用を検討。

新製品のご紹介

リニューアル

2026年3月

調光タテ型ブラインド「エアレ」



エアレ

調光タテ型ブラインド「エアレ」は、タテ型ブラインドのスタイリッシュさとカーテンのやさしい雰囲気を併せ持ち、スマートにコントロールできる調光が特長です。

今回、織りの表情を活かした生地や遮光生地のラインナップを拡充したことで、コーディネート幅をさらに広げ様々なシーンでお使いいただきやすくなりました。

2026年4月

リニューアル

プリーツスクリーン「フィュー」「ペルレ」
ハニカムスクリーン「ブレア」



ペルレ ペア

折り加工された立体的なデザインが魅力のプリーツスクリーン「フィュー」、「ペルレ」、ハニカムスクリーン「ブレア」に、省エネ性能やメンテナンス性に優れた生地ラインナップが加わり、空間の用途やインテリアに合わせてコーディネートしやすくなりました。さらに、電動製品「ホームタコス」のバッテリー仕様やスマホ操作を拡充し、より幅広い用途で快適にお使いいただけるようになりました。

お役立ちコラムや Instagram で 製品のポイントからリアルな施工例をご紹介します！

ホームページに掲載中の「お役立ちコラム」や「Instagramの中の#タチカワブラインド」、Instagram公式アカウントでは、窓まわり製品や間仕切りのご紹介やインテリアをもっと楽しむための情報を発信しています。



2026年1月16日(金)
グランドオープン

窓まわりや間仕切製品を
『選ぶ・触れる・組み合わせる』
楽しさを体感できる
「新宿ショールーム」がオープン！

2026年1月16日に、新宿ショールームがオープンしました。新宿ショールームは、新宿駅から徒歩約3分の好立地に位置しており、より多くのお客様にご来館いただけるアクセス環境を備えています。弊社が展開する多様な製品や色柄バリエーションの中から、お客様のニーズに合わせた最適な製品をご提案いたします。

大小さまざまな窓シーンやモデルルームなど、生活シーンを体感いただきながら製品をご覧ください。

ご来館の際は、ご相談予約・自由見学ともに弊社ホームページのWEB予約にてお申込みください。

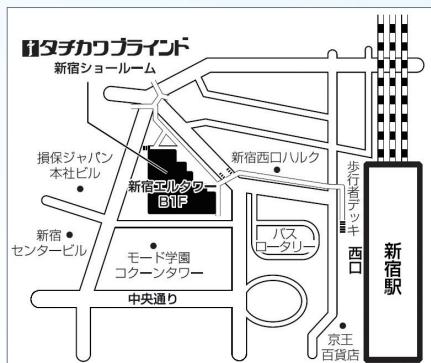


▲住宅向けの窓まわり製品のカラーラインナップ全色を展示。実際に手に取って比較しながらご検討いただけます。



▲間仕切りのパネルカラーサンプルも約2mの高さのサイズでご覧いただけます。

SHINJUKU 新宿



所在地

東京都新宿区西新宿1-6-1
新宿エルタワーB1F

営業時間

10:00～18:00

休館日

水曜と祝日
(土日が祝日の場合営業)

TEL

03-6900-4400

FAX

03-6900-4402

タチカワブラインド 全国11ヶ所のショールーム・ディスプレイスペース (2026年3月現在)

- 札幌ショールーム
- 仙台ショールーム
- さいたまショールーム
- 横浜ショールーム
- 新宿ショールーム
- 名古屋ショールーム
- 大阪ショールーム
- 広島ショールーム*
- 福岡ショールーム
- 新潟ディスプレイスペース
- 金沢ディスプレイスペース

*広島ショールームは、移転し4月20日(月)より営業開始予定です。

詳しくは
こちら



会社の概要

■ 会社の概要 (2025年12月31日現在)

社名	立川ブラインド工業株式会社
英文社名	TACHIKAWA CORPORATION
創業	1938年(昭和13年)5月
設立	1947年(昭和22年)10月
資本金	44億7,500万円
国土交通大臣許可	内装仕上工事業(般-7)第5037号 建具工事業(般-7)第5037号 機械器具設置工事業(般-7)第5037号 建築工事業(特-7)第5037号
上場取引所	東京証券取引所 プライム市場
証券コード	7989
本社所在地	東京都港区三田三丁目1番12号
電話番号	(03) 5484-6128
ホームページアドレス	https://www.blind.co.jp
従業員数	連結1,264名 単体812名 ※パート・契約社員等を除く

■ 営業品目

区分	品目の内容
ブラインド類	ヨコ型ブラインド、タテ型ブラインド、木製ブラインド、ロールスクリーン等
間仕切類	アコーディオン式間仕切、パネル式間仕切
その他	カーテンレール、製品取付、その他

■ 連結会社

国内	
富士変速機株式会社 岐阜県岐阜市	タチカワトレーディング株式会社 東京都港区
立川機工株式会社 千葉県山武市	タチカワサービス株式会社 東京都港区
立川装備株式会社 東京都渋谷区	
立川布帛工業株式会社 新潟県五泉市	
滋賀立川布帛工業株式会社 滋賀県愛知郡愛荘町	立川窗飾工業(上海)有限公司 上海市嘉定区

海外

■ 取締役および監査役

代表取締役 社長執行役員	池崎久也
取締役 専務執行役員	小野寿也
取締役 執行役員	立川孟視
社外取締役	加藤昌子
社外取締役	後藤英夫
常勤監査役	栗原斉
社外監査役	芹澤眞澄
社外監査役	齊藤次郎

■ 執行役員

常務執行役員	田中久晶
常務執行役員	佐藤弘生
上席執行役員	松富史
執行役員	堀之内諭史
執行役員	堀尾剛毅
執行役員	木場久勝
執行役員	藤堂孝夫

■ 当社ネットワーク



← タチカワブラインド
事業所一覧

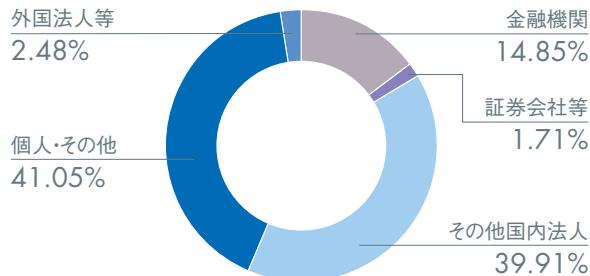


株式情報 (2025年12月31日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	20,763,600株
株主数	22,678名

所有者別持株比率



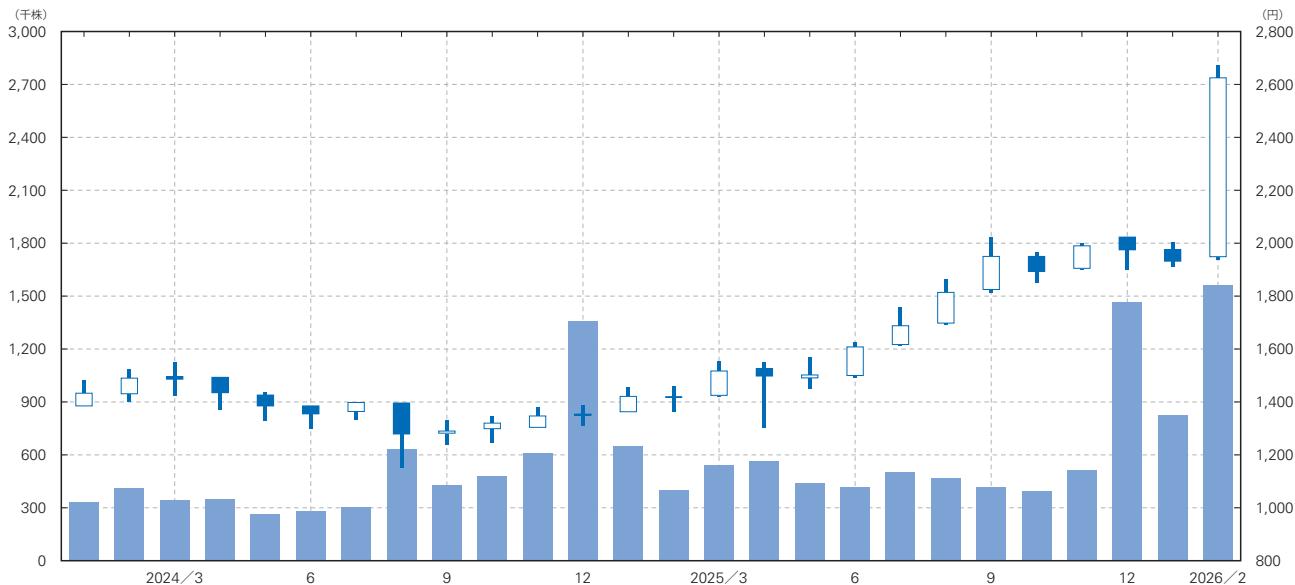
大株主および持株数(上位10名)

株主名	持株数(千株)	所有比率(%)
有限会社立川恒産	4,117	20.48
タチカワブラインド取引先持株会	1,819	9.05
更生保護法人立川更生保護財団	1,331	6.62
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,023	5.09
立川 光威	498	2.48
日本生命保険相互会社	369	1.84
株式会社りそな銀行	360	1.80
タチカワ社員持株会	312	1.55
株式会社三菱UFJ銀行	251	1.25
光通信KK投資事業有限責任組合	241	1.20

(注) 1. 千株未満は切り捨てて表示しております。

(注) 2. 当社は自己株式662千株を保有しておりますが、上記の表には記載していません。

株価および出来高の推移



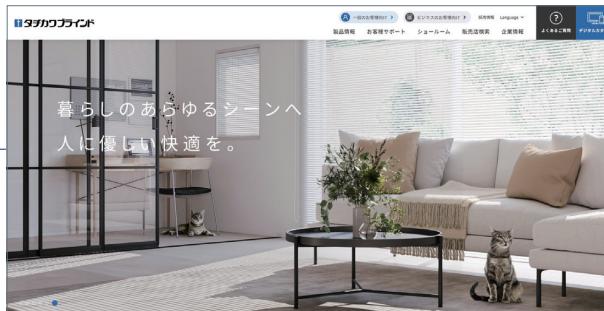
インフォメーション

■ ホームページのご案内

当社ホームページでは決算短信などのIR情報や、当社事業や製品・サービスなどさまざまな情報を発信しております。



<https://www.blind.co.jp/>



■ 株主優待のご案内

オリジナルクオカードの贈呈 (100株以上保有の株主様)

基準日: 12月末日 (年1回)
保有株式数・保有期間に応じて、オリジナルクオカードを以下の通り贈呈いたします。

保有株式数	保有期間	3年未満	3年以上
100株以上	300株未満	500円分	1,000円分
300株以上	500株未満	1,500円分	2,000円分
500株以上	1,000株未満	3,000円分	4,000円分
1,000株以上		4,000円分	5,000円分



[優待内容] クオカード (イメージ)



■ 株主メモ

事業年度	1月1日～12月31日
定時株主総会	毎年3月
定時株主総会基準日	12月31日
剰余金配当基準日	12月31日 (期末配当) 6月30日 (中間配当)
公告方法	電子公告によります。 公告掲載URL https://www.blind.co.jp/koukoku/ ※事故その他のやむを得ない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社/三菱UFJ信託銀行株式会社
単元株式数	100株

郵便物送付先・お問い合わせ先

株主名簿
管理人

〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
☎0120-232-711 (フリーダイヤル)
ホームページアドレス <https://www.tr.mufg.jp/daikou/>

特別口座
管理機関

〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
☎0120-782-031 (フリーダイヤル)
ホームページアドレス <https://www.smbj.jp/Personal/agency/>

※2024年10月28日、立川ブラインド工業(株)と富士変速機(株)の株式交換以前より富士変速機株式の特別口座の株主さまは、特別口座管理機関が三菱UFJ信託銀行株式会社 (連絡先: 上記「株主名簿管理人」) となります。

登録情報(ご住所、配当金振込先など)の変更、その他諸手続きについて

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いております。
特別口座の株主さまは、特別口座管理機関へお問い合わせ下さい。

配当金の受取りについて

配当金領収証をお近くのゆうちょ銀行または郵便局へお持ち下さい。
また今後、銀行振込をご希望の方は、お取引口座のある証券会社等または特別口座管理機関へお問い合わせ下さい。

未受領の配当金の受取りについて

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行(株)証券代行部までお問い合わせ下さい。

単元未満株式(100株未満の株式)の買取・買増請求について

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いております。
特別口座の株主さまは、特別口座管理機関へお問い合わせ下さい。

特別口座から一般口座への株式振替のお願い

特別口座管理機関へお問い合わせ下さい。

(注) 特別口座のままでは市場において株式を売却することはできませんので、必ず証券会社に一般口座を開設(既に開設されている場合不要)し、特別口座から一般口座へ振替申請を行って下さい。

立川ブラインド工業株式会社

〒108-8334 東京都港区三田三丁目1番12号

電話 (03) 5484-6128



この報告書は、環境に優しい植物油インキを使用して印刷するとともに、針金を使わず「ECO綴じ」にて製本しています。